



B.LEAGUE

ポストシーズンにおける 試合中止時の勝敗決定方法 及びラウンド毎の対応について

2022.03.21 MON



リーグ戦における勝敗決定方法

試合開催パターン	勝敗決定
通常開催	実施された試合の結果を採用
試合中止 ▶ 代替試合	実施された代替試合の結果を採用
試合中止 ▶ 消滅	試合結果は付けず不成立

指定開催日を規定されたトーナメント大会のため、
試合中止時の代替開催は実現可能性が無く、
各試合の結果を以下の通り整理

ポストシーズンにおける勝敗決定方法

試合開催パターン	勝敗決定
通常開催	実施された試合の結果を採用
試合中止 (1クラブのみにコロナ 事象が発生して中止)	予定された試合について、コロナによる中止事由が生じたクラブを「0対20で不戦敗」とする
試合中止 (2クラブ双方にコロナ 事象が発生して中止)	予定された試合は結果を付けず不成立

中止事由ごとの勝敗の取扱い

規定条文	規定概要	勝敗の取扱い
55条2項2号	選手のエントリー8名未達	充足しないクラブを「0対20で不戦敗」
55条2項3号	B級以上ライセンスコーチ不在	充足しないクラブを「0対20で不戦敗」
55条2項4号	活動再開から2日未達	充足しないクラブを「0対20で不戦敗」
55条2項5号	自粛要請による試合中止	充足しない主管クラブ側を「0対20で不戦敗」
規定なし	規定外事項による超法規対応	中止事由に即しチェアマン決定

※不戦敗が生じた際の当該試合の結果は、Bリーグ規約第57条を準用し0対20とする。

中止が発生した際のラウンド勝者の決定方法

- ・中止が発生した際のラウンドの勝者の取扱いは、結果が付いた試合における勝敗もしくは得失点差により決定
- ・「勝敗もしくは得失点差」で勝者が決まらない場合は、リーグ戦試合実施要項に基づき、「勝敗 ▶ 得失点差 ▶ 平均得点 ▶ 抽選」の順で決定

03 B1チャンピオンシップにおける各ラウンド不成立時の取扱い

B1チャンピオンシップにおける各ラウンド不成立時の取扱い

- ・各ラウンドで1カード分の不成立（予定された全ての試合において2クラブともにコロナ 事由の試合中止が発生）が生じた場合、年間最終順位の決定方法は以下の通り
- ・複数カードで不成立が生じた際に、以下の整理によらない場合の年間最終順位は別途Bリーグ理事会にて決定

不成立対象のラウンド	次ラウンド対応	順位決定
クォーターファイナル	不成立が生じたトーナメント山のセミファイナルは中止とし、セミファイナル進出のクラブをそのままファイナル進出とする。	クォーターファイナル敗退クラブと不成立の対象クラブを含め、チャンピオンシップ出場順位に基づき順位（4位から8位）を決定。成立したセミファイナルの敗者クラブを3位とする。
セミファイナル	ファイナルは中止。ファイナル進出のクラブをそのまま年間チャンピオンとする。	セミファイナル敗退クラブと不成立の対象クラブを含め、チャンピオンシップ出場順位に基づき順位（2位から4位）を決定。
ファイナル	ファイナルは中止。双方を年間チャンピオンと称する。	年間チャンピオン呼称はファイナル進出の2クラブに適用。順位については、チャンピオンシップ出場順位に基づき1-2位を決定。

04 B2プレーオフにおける各ラウンド不成立時の取扱い

B2プレーオフにおける各ラウンド不成立時の取扱い

- ・各ラウンドで1カード分の不成立が生じた場合、年間最終順位の決定方法は以下の通り
- ・複数カードで不成立が生じた際に、以下の整理によらない場合の年間最終順位は別途Bリーグ理事会にて決定

不成立対象のラウンド	次ラウンド対応	順位決定
クォーターファイナル	不成立が生じたトーナメント山のセミファイナルは中止とし、セミファイナル進出のクラブをそのままファイナル進出とする。	クォーターファイナル敗退クラブと不成立の対象クラブを含め、プレーオフ出場順位に基づき順位（4位から8位）を決定。成立したセミファイナルの敗者クラブを3位とする。
セミファイナル	ファイナルは中止。ファイナル進出のクラブをそのまま1位とし、3位決定戦も中止とする。	セミファイナル敗退クラブと不成立の対象クラブを含め、プレーオフ出場順位に基づき順位（2位から4位）を決定。
3位決定戦	3位決定戦は中止。プレーオフ出場順位の上位を3位とする。	3位決定戦出場クラブにて、プレーオフ出場順位に基づき3-4位を決定。
ファイナル	ファイナルは中止。プレーオフ出場順位の上位を1位とする。	ファイナル進出のクラブにて、プレーオフ出場順位に基づき1-2位を決定。